

『いしんほう医心方』だいたいどうるいじゅほう大同類聚方』から見る

# 出雲の薬草

日本最古の医薬を  
はじまりの國出雲で学ぶ



The Society for  
the Ancient Izumo Herbs

『医心方』大同類聚方』翻訳者

榎佐知子氏（古典医学研究家、作家、日本医師学会会員）からのメッセージ

○講座1

『医心方』について

小林祥泰氏（前島根大学長）

○講座2

『大同類聚方』にみる

古代出雲の鼓動

関和彦氏（歴史学博士）

○シンポジウム

現代に活かす『医心方』大同類聚方』

小林祥泰氏（前島根大学長）

関和彦氏（歴史学博士）

平野芳英氏（荒神谷博物館学芸顧問）

岩成桜（古代出雲薬草探究会副会長）

コーディネーター

須田ひとみ（古代出雲薬草探究会会長）

2018年

12月2日（日）13時30分—16時30分

荒神谷博物館

交流学習室  
島根県出雲市斐川町  
神庭873-8

事前予約の方 2000円 当日の方 2500円（定員100名先着順）

『出雲國風土記』  
記載植物 紫草

主催 古代出雲薬草探究会  
協力 荒神谷博物館  
後援 統合医療学会山陰支部  
公益信託しまね女性ファンド助成事業



# 古代出雲の 薬草文化を未来へ

『**医心方**』とは……**○** 宮廷医・丹波康頼(912-995)が永観2(984)年に朝廷に献上した現存する我が国最古の医学全書である。

○ 有史以来9世紀までの漢訳された医書を集めて撰集・編纂し、人間の心と体に関するあらゆる知識を結集させたものである。

○ その出典は、医書、仙書、本草書、養生書、鍼灸、陰陽道、道教、儒教、仏教、易経、天文、占相、史書、哲学、文学、婆羅門の秘方等々、二百数十文献に及ぶ。

○ 治療の対象は婦人科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、鍼灸、養生、飲食、未病対策、救急医療などのほか、あらゆる願望の対処法、占相など。

○ 1984年、国宝指定。



荒神谷博物館 交流学習室  
島根県出雲市斐川町神庭873-8

☎0853-72-9044

【JR出雲市駅から】○車で20分

【JR庄原駅から】○車で5分 ○徒歩で45分

【山陰自動車道 斐川ICから】○車で2分

古代出雲薬草探究会とは

○ 『出雲國風土記』に掲載されている植物をテーマに勉強会を開催し、薬草への理解を深めています。日常生活で薬草を活用する、そんな日々の暮らしが当たり前になりますよう、古代からの知恵を未来に繋げていくため活動中です。

Facebook @kodaiizumo.yakusou



『**大同類聚方**』とは……**○** 大同3(808)年に成立した日本最古の医学書。各地の豪族、神社等に古代から伝わる医薬や処方方が収録された全100巻には、神功皇后のつわりに対する処方をした武内宿禰ほか、少彦名命、大己貴命など古代史でおなじみの名が所々出現する。用薬部では草木、魚類、貝類、獣類から石類、金類にまで多岐に及び、処方部は疫病、風邪、関節痛、脚気、耳鼻咽喉、婦人病、小児病、皮膚病、憑依に至るまでさまざまな病状について記載されている。

## 榎佐知子

(古典医学研究家、作家、日本医史学会会員)

○ 1974年『医心方』に出会い、部首字書を手製し、独学で解説・初訳に取り組みはじめる。1978年『大同類聚方』の初の現代語訳もはじめ、1985年『大同類聚方 全訳精解』100巻を刊行。1993年から『医心方』全訳精解を逐次刊行し、2012年に全30巻33冊初訳刊行を完結。40年をかけた前人未踏の歴史的な偉業を成し遂げた。

## 小林祥泰

(前島根大学長)



○ 1972年、慶應義塾大学医学部卒業。1980年、島根医科大学第3内科講師。1993年、島根医科大学内科学教授。2005年、島根大病院長。2012-2015年、島根大学長。2017年、小林病院理事長。専門は神経内科。漢方専門医。日本内科学会会頭、日本脳卒中学会会長他。古代出雲と医薬関連の講演も多い。

## 関和彦

(歴史学博士)



○ 東京生まれ。早稲田大学文学部卒業、同大学院修士課程修了。博士(歴史学・國學院大學)。共立女子学園勤務。現在、日本地名研究所所長、京都造形芸術大学客員教授。専門は日本古代史。著書『風土記と古代社会』『日本古代社会生活史の研究』『出雲国風土記註論』『古代出雲への旅』『古代に行った男ありけり』『古代石見の誘い道』『古代出雲の深層と時空』など多数。

## 平野芳英

(荒神谷博物館学芸顧問)



○ 1979年より島根県立八雲立つ風土記の丘に勤務し、展示活動等博物館業務や島根県内の博物館協議会等の活動に携わる。2005年、NPO法人出雲学研究所・荒神谷博物館首席学芸員兼荒神谷博物館副館長。主な著作等『出雲の石神信仰と『出雲国風土記』の「山」と「社』』『先史学・考古学論及』VI(2014)、『古代出雲を歩く』(2016)岩波新書。

『医心方』『大同類聚方』から見る出雲の薬草  
**申込みフォーム(FAX用)**

お申込みはFAXかメールにてお願い致します

FAX 0853-72-7695(荒神谷博物館) メール izumo.yakuso@gmail.com

(定員100名  
先着順)

氏名

連絡先

住所 〒

イラスト：前田みのり デザイン：石川陽春